ロシア語音声文字起こしアプリ

「russian-voice-converter（ru\_whisper\_gui.exe）」（Windows用）

「はじめに」

　このアプリは、OpenAIが開発したオープンソース音声認識AIモデル「Whisper」を利用して、ロシア語の音声ファイルを直接テキストファイルに変換するWindows用デスクトップ・アプリです。ロシア語に特化している分、多言語対応のアプリよりも速く動作し、出力はテキストのみでタイプスタンプ等の余分な情報がない分、テキストファイルとして利用しやすくなっています。ロシア語のニュースやYouTube（mp4をmp3に変換して）などの音声をテキスト化して、学習などに利用できます。

　本アプリはインストール不要のデスクトップ・アプリですが、アプリの動作に「Whisper」のモデルが必要なため、下記の「事前準備――モデルの手動設定」を参考にして、あらかじめ事前準備を行っておいてください。この事前準備を行わないで本アプリを使用しようとすると、まずWEB上から自動でモデルをダウンロードするため、通信環境やパソコン環境によって（初回のみ）処理に数十分から1時間以上の時間がかかり、うまくダウンロードできない場合は処理が完了しなくなるので、ご注意ください。

事前準備――モデルの手動設定

　展開（解凍）してできた「russian-voice-converter」フォルダの中に、「models--Systran--faster-whisper-small」という別のフォルダがあります。それを下記のようにWindows (C) のcacheフォルダの下位の「huggingface」フォルダの更に下位の「hub」フォルダの中に、そのまま丸ごとコピーします。cacheフォルダの標準的な場所は以下の通りです。

C:\ユーザー\<ユーザー名>\.cache\huggingface\hub\

アプリの使用方法

「russian-voice-converter」フォルダの中にある「ru\_whisper\_gui.exe」をダブルクリックすると、本アプリが起動します（起動には時間がかかります）。

　自作アプリのため、Windowsの防御機能が働いて起動をストップすることがあるかもしれませんが、安全なので、そのまま続けてください。不安ならウイルス・チェッカーにかけてください。アプリをダブルクリックして起動しようとした時に「Windows によって PC が保護されました」というメッセージが出たら、「詳細情報」をクリックしてから、「実行」をクリックしてください。

アプリが起動したら、「ファイル選択」ボタンをクリックして音声ファイルを選択するだけで、テキストファイルに変換できます。文字データ化されたテキストファイルは元の音声ファイルと同じフォルダに生成されます。テキストファイルなので、テキストエディタなどで開くことができます。

　文字データに変換された単語のスペルは誤っていることもあるので、より正確な文字列にしたい場合はスペルチェッカーを利用するのが良いでしょう。スペルチェッカーには、Micfosot Wordのほか、以下のようにオンラインで利用できるものもあります。

1. Russian Spell Checker

<https://sapling.ai/lang/russian>

1. LanguageTool

<https://languagetool.org/?utm_source=chatgpt.com>

　なお、フォルダに同封されている「ffmpeg.exe」は、アプリを使用するのに必要となる場合のあるツールです。削除してもアプリは使用できますが、そのまま「ru\_whisper\_gui.exe」と同じフォルダに置いておくことを推奨します。

　「ru\_whisper\_gui.exe」のショートカットを作成して、それをWindowsのデスクトップなどに置いておくのが便利です。

アンインストールの仕方

　本アプリはインストール不要なので、使用しなくなった場合は、ファイルをそのまま削除すれば良いです。その際、上記「事前準備――モデルの手動設定」でコピーしたファイルも削除してください。

　このアプリについての問い合わせ・連絡先は、以下の通りです。

czechdicjp@gmail.com

　ホームページは、チェコ語辞典のホームページと共通で、以下の通りです。

https://czechdicjp.jimdofree.com/